

白井市教育委員会会議録

○会議日程

令和4年8月2日（火）

白井市役所東庁舎3階会議室302・303

1. 教育長開会宣言
2. 会議録署名人の指名
3. 前回会議録の承認
4. 委員報告
5. 教育長報告
6. 議決事項
 - 議案第1号 令和4年度教育費補正予算（第5号）に係る意見聴取について
 - 議案第2号 令和4年度教育費補正予算（第6号）に係る意見聴取について
7. 報告事項
 - 報告第1号 要保護・準要保護児童生徒の認定に係る報告について
8. 委員質疑
 - 小中学校と教育委員会のホームページについて
9. その他

○出席委員等

教育長 井上 功
委員 川嶋 之絵
委員 齊藤 豊
委員 中里 敏康

○欠席委員等

委員 松田 加奈子

○出席職員

教育部長	本間 賢一
教育総務課長	金井 早苗
生涯学習課長	寺田 豊
文化センター長	高花 宏行
書記	中村 妃佐
書記	鈴木 美菜

午後2時00分 開 会

○教育長開会宣言

- 井上教育長 それでは、ただいまより令和4年第8回白井市教育委員会定例会を開会します。
本日の会議について、事務局より説明をお願いします。

○金井教育総務課長 それでは初めに、出席者数を御報告いたします。本日の出席委員数は、5人中4人です。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、過半数の出席がありますので、本日の会議が成立することを御報告申し上げます。

○会議録署名人の指名

○金井教育総務課長 会議録署名人につきましては、教育長より事前に川嶋委員、齊藤委員との指名がございましたので、よろしく願いいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付の日程表のとおりです。

○前回会議録の承認

○金井教育総務課長 続きまして、前回の会議録の承認を行います。訂正等がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○委員報告

○金井教育総務課長 続きまして、日程4、委員報告について、各委員からお願いいたします。

○川嶋委員 委員報告させていただきます。

私は、7月21日に白井市民生委員推薦会に出席してまいりました。今年度が全国一斉改選の時期になりまして、新しくまた12月1日付で決定することの流れになっております。

今回の会議では、19名退任され、9名新たに加わるということでの協議になっておりました。

当市では、民生委員と民生児童委員、合わせまして計58名の方々に活動していただいておりますが、今現在、白井市では25名の欠員が出ております。

直近のデータは把握していないのですが、全国平均で見ても、白井市の民生委員不足はちょっと低いですね。大体100%なのですが、白井市とか、印西市は80%ぐらい。ちょっと低くなっておりまして、ここは当市の課題かなと感じています。

私は、この会議に参加するようになって3年目ぐらいかなと思うのですが、25名欠員というのは初めて。今までは10名ラインの欠員でしたので、かなり多くなっているところが懸念されるところで。情報として共有したいと思ったので、長めになります。報告させていただきます。

何で決まらないか、何でなり手がいないかというのは、そもそも民生委員さんの仕事の内容ですか。そちらがなかなか大変であるので、なり手がいないというのは予測できるのですけれども。

あと、大きな問題として、前任者の方が後任者を決めてから辞めるという風潮といいますか、決まりではないのですが、やはり自分が辞めるからには、次の方を紹介するというものがあります。本当にそれでいいのか、まずそこが大きな問題かなと思います。

こういう民生委員さん、やっぴらっしゃる方というのは、何期も何期も、何年もやっぴらさっていて、やはり平均年齢が高いです。もう後期高齢者の方々もおられて、今回19名退任されたということは、やはりそういうことになるかなと思うのですけれども。

それで9名新たに決まったということは、約半分の方は、次の方を紹介することができたけど、約

半分の方は紹介できなかつたと。そこにすごく気持ち的な負担があるようなのです。本当でしたら、感謝されて退任されるような流れになるはずが、紹介できなくて申し訳ないというような思いを抱かせてしまうというのも、どうなのかなと思いました。

私個人の意見ですけれども、1人の委員さんに対して、結局、定員が欠けているということは、世帯の負担数が多いわけです。というようになりますと、民生委員はできないけど、民生委員さんをサポートするよというようなオブザーバー的な立場のチームと申しますか、そういう体制をつくるのか。

何かそういうことをやらなければ、本当に負担がますます高くなり、さらになり手が少なくなるという悪循環を生み出すような気がいたします。この場でお話ししても、仕方がないことだとは思っているのですが、これは、やっていらっしゃる方だけが抱えて解決しようという問題ではなくて、これは一人一人の市民が知って、それでどうしていこうかというような前向きな対策と申しますか、もう少し踏み込んだ協議の仕方をしたいと思っています。

こちらの委員会では、副市長が参加されておりますので、会議後に副市長に個人的に色々お話しして、これは国のほうに言ったほうがいいのではないですか、というようなことはお願いしてまいりました。

今、ネガティブな話題になってしまったので、ちょっといいお話です。社会人材センターさんに問い合わせたんですね。何でこんなになり手がいないのか、というお話しをしたのですが、白井市のボランティア登録数とか白井シルバー人材センターの登録自体は、白井市は大変多いそうです。どういうことかという、有償だったら手伝う、けれども民生委員さんのような無償だとちょっと厳しいかなと思われている。そういう世帯の方が多いということだと思います。

これは、民生委員のそもそも始まりと申しますか、これ100年近くになっていて、あまり法律とかも変わっていないのではないのかなと。今、もう令和ですから、多分、この制度自体に問題があるような気がします。皆さん全体で国に働きかけるような形で進めていったほうがいいのではないのかなと今回つくづく感じました。そちらが民生委員推薦会の報告です。

続きまして、7月28日に、令和4年度第1回市町村教育委員会の研究協議会がオンラインで開催されました。

こちらですが、コロナ禍になりまして、今回でオンライン協議会が3回目になるかなと思うのですが、1回目からずっと参加していますが、今回3回目でもとてもスムーズで、文科省の方々もとても手際がよく、逆に手際がよい上に、空き時間が多過ぎて、全体の拘束時間がとても長いので、そこまで空き時間があるのであれば、もう少し委員同士で協議がしたいなと思えるくらいスムーズでした。

こちらの協議会のテーマ、四つのテーマがあったのですが、私は「いじめ対策・不登校支援について」と「教育の情報化について」の二つのテーマの協議会に参加してまいりました。

こちら、私たちグループで四、五名で話し合うのですが、そのグループ分けというのが大体、人口の規模とか、学校の規模とかで文科省の方に振り分けていただいているというような形で集まってお話をしますのです。例えば教育費予算とか、そういうところも、ほぼほぼ同じ感じという環境の中でお話ししているのですけれども、いずれの協議にしましても、当市の取組が、どれだけすばらしいのかというのが分かりました。

全国なので、いろいろな地域、いろいろな県の方とお話をするのですが、特に情報、ICT教育、

こちらは本当に皆さんに、白井市の取組がどうなっているのかというのをたくさん質問いただきまして、とてもすばらしいと。

とにかく何かすばらしいのかというと、プロジェクトの推進の仕方です。校内研修がしっかりされていたりとか、ICT支援員、ICTプロジェクトリーダー、アドバイザーさんだったりというところがしっかりしている、ここは本当に皆さんにお褒めいただきました。中には、ここを外部からの委託でこういう事業者さんを入れているところもありまして、大変予算がかかって、どうしようと思われておりました。本当に当市の取組は参考にさせていただきたいと、たくさん興味を持って質問していただきました。

なかなかこういうことは、内部にいと、こういうものだというふうに思ってしまうので、こうやって全国、他市と交流を図りますと、当市の取組がどこまですばらしいのかというのがとてもよく分かります。研修のすばらしさといえますか、委員生活長いですがけれども、つくづく実感いたしましたし、こういった当市のすばらしい取組を、中にいと気づかないかもしれないので、どのようなことをやっているのかというのを例えば、保護者向けにウィズなどで情報発信をしたりとかして、もう少し盛り上げて、すばらしいことはすばらしいと評価したいので、そのような感じでPRされたりとか、小冊子を作るとかされるのもいいのではないかなと感じました。以上です。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

○齊藤委員 私も川嶋委員と一緒に、7月28日に、第1回市町村教育委員会の教育長・教育委員研究協議会というのにオンラインで参加しました。

テーマは川嶋委員と少し違いまして、私は「地域と学校の連携・協働について」というところで、全国の教育委員さんと協議をしたところでは。

印象に残ったのは、川嶋委員が言ったように、白井市の取組って、なかなかほかでやっているのを見ないので分からなかったのですが、私自身も参加したことはあるのですけれども、このキャリア教育とか、市内の小中学校で行っている、そういった地域の人たちとの連携で行っている教育関係、キャリア教育関係がかなり充実していたなと思いました。

そんな話をしている中で、1点、目に留まった教育委員会があったので御紹介したいと思います。

福岡県の嘉麻市教育委員会というところでは。ここの市はコミュニティスクールを導入して推進事業を進めているということで、現在も進めている。平成27年より、土曜未来塾というのを開催しているということです。

どういうことかというところ、市内に学習塾が近隣にほとんどないというところでは、学習サポーターは市内在住または近隣の大学生を活用して行っているということです。

そこで質問したのですけれども、大学生のお声掛けはどんな感じで行っているのですか、と言いましたら、市教委がわざわざ大学に出向いて、そういった人材を求めているというところをその教育長さんがお話ししたのが、なかなか市教委のほうで出向いて大変だなと思ったところがありました。

キャリア教育をやっている、白井市内の学校もそうですが、やはり先生になる人がなかなかいないという中で人材を確保するのが大変だというのは、各校長先生から聞いたことがあったので、白井市には大学はないのですけれども、よその大学にわざわざ行ってというので。

あとは、その小中学校がキャリア教育を受けて、その子どもたちが受けて、大人になって、大学

生になって戻ってくるという、そういう循環的な教育もあっていいのかなと思ったので、この嘉麻市教育委員会という発表を報告させていただきました。以上です。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○教育長報告

○金井教育総務課長 それでは、続きまして、日程5、教育長報告について。

井上教育長、お願いいたします。

○井上教育長 それでは、私から教育長報告を行います。

まず、7月16日、土曜日、文化会館の主催事業として千葉県警察音楽隊、安全・安心コンサートに出席いたしました。この事業は、毎年、県警の音楽隊が来ていただいているのですが、今年は人数制限をしなかったということもありまして、コロナ禍になってからは、かなり多く来ていただいていた。皆さん、やはりこういうのを待ち望んでいたのかなという感じがしました。

続きまして、7月26日の日に文化会館運営協議会、28日の日に図書館協議会、29日の日に郷土資料館運営委員会ということで、それぞれの委員委嘱及び任命をさせていただきました。

最後に、7月28日、千葉県教育委員会が主催する中学生・高校生交流会がありまして、今年は白井市が担当として、オンラインで白井の5校の中学生代表、各学校3名ずつですね。この代表と、あと白井高校の代表者の方で意見交流をするというオンラインの会議がありました。

テーマは、「高校にはどのようなことが学べる学科やコースがあるか」というテーマと、もう一つは、「将来、社会人として活躍するためには、今から身につけておくべきものは、どんなものがあるでしょうか」というようなテーマで、白井高校の生徒さんが司会を大體していましたが、とてもユニークに上手に進めて、中学生も話しやすかった感じでした。

また、それぞれの中学生も、代表者ということもあるのかもしれませんが、なかなか鋭い意見とか、ユニークな意見を言っていました。とてもいい機会だったのではないかなと思っています。

当市でもスクールサミットというものをやっていますよ、ということもPRさせていただきました。

以上になります。

○金井教育総務課長 ありがとうございます。

委員報告及び教育長報告について、御質問、御確認等がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○金井教育総務課長 それでは、御質問等がないようですので、次に進みます。

○非公開案件について

○金井教育総務課長 続きまして、非公開案件についてお諮りします。

報告第1号 「要保護・準要保護児童生徒の認定に係る報告について」は、白井市情報公開条例第9条第1項第1号に該当するため、非公開がよろしいかと思いますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○金井教育総務課長 それでは、報告第1号は非公開といたします。

これより議事に入ります。

本日の議事進行については、白井市教育委員会会議規則第29条の規定により、教育長から事前に中里委員との指名がございましたので、6の議決事項、7の報告事項、8の委員質疑に係る議事の進行について、よろしくお願ひいたします。

それでは、中里委員、よろしくお願ひいたします。

○中里委員 ただいま指名されました中里です。

これより、6の議決事項、7の報告事項、8の委員質疑に係る議事の進行を行います。御協力お願ひいたします。

議案第1号 「令和4年度教育費補正予算（第5号）に係る意見聴取について」

○中里委員 初めに、6の議決事項について。

議案第1号 「令和4年度教育費補正予算（第5号）に係る意見聴取について」、説明をお願いします。

○金井教育総務課長 それでは、議案第1号 「令和4年度教育費補正予算（第5号）に係る意見聴取について」御説明いたします。

本案につきましては、議案のほうに添付しております、2枚目になりますけれども、補正予算の一覧の積算説明にもございますとおり、学校給食センターと電気の供給契約を行っております事業者のほうから、契約単価改定の申出がございました。市と事業所で協議を進めまして、8月の電気料から変更することとなりましたが、契約変更には予算の担保も必要となることから、ほかの部の議案などと併せて臨時議会をただいま調整しているところでございます。

本案につきましては、教育費補正予算を今後議会に提案していくに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、市長から意見を求められたものでございます。

それでは、改めまして、資料を御覧ください。

一般会計歳出、課等名は学校給食センターです。9款5項3目、学校給食費、学校給食センター運営に要する経費、1,273万2,000円の増額補正となります。

補正理由につきましては、冒頭にも御説明させていただきましたが、コロナ禍の中、原油価格及び液化天然ガス価格の高騰に伴い、学校給食センターと電気契約を行っている事業者から契約変更の申出があり、契約の見直しを行ったことと、ガス料金についても、今後、不足が見込まれるため、所要額を補正するものでございます。

説明のほうは以上となります。よろしくお願ひいたします。

○中里委員 ありがとうございます。

議案第1号について、御質問等がありましたらお願いします。

〔「なし」と言う者あり〕

○中里委員 御意見、質問がないようですので、議案第1号についてお諮りします。

議案第1号について、原案のとおり決定することに異議はございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○中里委員 それでは、議案第1号は原案のとおり決定します。

議案第2号 「令和4年度教育費補正予算（第6号）に係る意見聴取について」

○中里委員 続きまして、議案第2号 「令和4年度教育費補正予算（第6号）に係る意見聴取について」、説明をお願いします。

○金井教育総務課長 それでは、議案第2号 「令和4年度教育費補正予算（第6号）に係る意見聴取について」御説明します。

本案は、令和4年第3回白井市議会定例会に提案する議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、意見を求められたことによるものでございます。

それでは、1枚めくりまして、資料を御覧ください。

教育部各課から企画財政部財政課に予算を要求した補正額の一覧でございます。

それではまず、歳出について御説明をいたします。

1 ページ目、一般会計、歳出、会計年度任用職員を除く人件費の補正についてです。

1 枚目、1 番の項目、9 款 1 項 2 目、事務局費、常勤特別職人件費、補正額 1 万 6, 0 0 0 円の増につきましても、共済負担金率が上がったことから補正を行うものです。

2 項目、教育総務課、9 款 1 項 2 目から、7 項目め、生涯学習課の 9 款 5 項 1 目の一般職員人件費につきましても、職員の現員現給により人件費を補正するものでございます。

めくりまして、2 ページ目、会計年度任用職員の人件費の補正について御説明をいたします。

1 項目、教育支援課、9 款 1 項 3 目、教育相談事業 2 万 6, 0 0 0 円の増につきましても、現員現給によるものでございます。

2 項目、教育支援課、9 款 1 項 3 目、特別支援教育事業 3 万 3, 0 0 0 円の増額、3 項目め、学校政策課、9 款 1 項 4 目、学校事務に要する経費、3 万 5, 0 0 0 円の増額、一つ飛びまして、5 項目め、文化センター、9 款 4 項 6 目、図書館サービス推進事業 5 万 9, 0 0 0 円の増額につきましても、いずれも雇用保険法が改正されまして、雇用保険料率が引上げとなったことに伴い、所要額を補正するものでございます。

4 項目、生涯学習課、9 款 4 項 1 目、社会教育総務事務に要する経費 8 万 2, 0 0 0 円の増額につきましても、当初、会計年度任用職員 1 名を新規で雇用するという予算内容になっておりましたが、令和 3 年度に雇用しておりました会計年度任用職員を継続雇用することとなり、期末手当を積算する在職期間率に変動、増加したということで、変動が生じたため、所要額を補正するものでございます。

続きまして、3 ページ目を御覧ください。

人件費以外の補正予算について御説明をいたします。

1 項目、教育支援課、9 款 1 項 3 目、青少年国際交流事業 5 3 万円の減につきましても、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、海外からの受入れを中止としたため、所要額を減額補正するものです。

2 項目、学校給食センター、9 款 5 項 3 目、学校給食センター運営に要する経費 9 0 万 2, 0 0 0 円の増については、維持管理に係る物価に変動があったことから、学校給食共同調理場建て替え事業契約の料金改定の規程に基づき契約を変更するため、所要額を補正するものです。

続きまして、4 ページ目、歳入について御説明をいたします。

学校政策課、1 5 款 2 項 5 目、教育費補助金です。4 8 8 万 1, 0 0 0 円の増額補正となっております。

ます。

内訳は、教育支援体制整備事業費補助金が63万1,000円、公立学校情報機器整備費補助金が407万円、へき地児童生徒援助費等補助金18万円となっており、いずれの補助金も、国から交付決定や内示があり補正をするものでございます。

説明のほうは以上となりますが、補正額等、精査している事業もございますので、今後、変更が生じた場合は、改めて御報告をさせていただきます。

説明のほうは以上となります。よろしくお願いたします。

○中里委員 ありがとうございます。

議案第2号について、御質問等ありましたらお願いします。

〔「なし」と言う者あり〕

○中里委員 御意見、御質問がないようですので、議案第2号についてお諮りします。

議案第2号について、原案どおり決定することに意義はございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○中里委員 それでは、議案第2号は原案のとおり決定します。

○委員質疑

○中里委員 次に、8、委員質疑に入ります。

質問の趣旨について説明をお願いします。

○金井教育総務課長 本日、松田委員のほうから委員質疑を頂戴しておりまして、本日御欠席となりましたが、私から委員質疑の内容を申し上げたいと思います。

内容につきましては、小中学校と教育委員会のホームページについてということで質疑を頂戴しております。「写真つきで頻繁に更新されているのに、レイアウトが古く、スマホだと見づらく感じます。白井市の公式サイトはリニューアルして見やすくなっています。レスポンス対応のウェブサイトへのリニューアル予定等はあるのでしょうか。」という御質問です。

○本間教育部長 それでは、ただいまの質問にお答えをさせていただきます。

教育委員会及び小中学校ホームページのレスポンス対応への今後の予定について、お答えをさせていただきます。

レスポンス対応、つまりウェブサイトを閲覧する際に、パソコンやスマートフォンなど、閲覧するデバイスに応じて画面の用途が最適化されることでございますけれども、現在、スマートフォンが多く普及してしまっていて、総務省では、インターネット利用率がパソコンよりスマートフォンのほうが高いという調査結果を公表しております。

近隣の市町でも、多くレスポンス対応をしていることから、白井市におきましても、教育委員会及び小中学校のホームページのレスポンス対応は必要であるというふうに考えております。

しかしながら、レスポンス対応をするためには、CMS、コンテンツ・マネジメント・システム、いわゆるホームページ作成のシステムの導入が必要不可欠であり、システム導入には多くの費用が必要となることや、併せて、現在のホームページの移行作業なども含めると、長い期間が必要となることが考えられます。そのため、この場では、いつまでに実現するということはお答えできませんが、どのような方法で実現するのが最善かを模索しながら、レスポンス対応の実現に向けて前向きに

検討を進めていきたいと考えております。以上でございます。

○中里委員 ありがとうございます。

○金井教育総務課長 今の部長のほうから回答させていただきました内容ですけれども、本日、御欠席ではいらっしゃるけれども、松田委員のほうにも、今の回答内容を御報告させていただきました、もし、これについて、さらに質問があるようなことがございましたら、次回以降の教育委員会議等で再度御質問いただくなど、お声掛けをしていきたいというふうには考えております。以上です。

○中里委員 ありがとうございます。

これから非公開案件に入ります。

傍聴人の方がいましたら、退席をお願いします。

非公開案件 報告第1号 「要保護・準要保護児童生徒の認定に係る報告について」

○中里委員 以上で、本日の議決事項、報告事項、委員質疑に係る議事については終了しました。

これ以降の進行は、事務局をお願いします。

○金井教育総務課長 中里委員におかれましては、議事の進行を行っていただきありがとうございます。

これより、事務局が会議の進行を行います。

○その他

○金井教育総務課長 それでは、9のその他に入ります。

何か連絡事項、御意見等、ございますでしょうか。

ないようでしたら、事務局より、各課の2か月分の行事予定について御説明をさせていただきます。

それでは、各課の行事予定のほうを御覧ください。

まず、教育総務課です。

8月2日、本日です。第8回白井市教育委員会定例会、開催させていただいております。9月1日、令和4年第3回市議会定例会が開会となります。6日、7日、9日、12日は一般質問となります。戻りまして、8日、木曜日は第9回白井市教育委員会定例会となります。9日の教育長職務代理者会議につきましては、中止となっております。13日、委員会付託があります。15日、教育福祉の常任委員会です。28日は教育部の決算審査があります。29日、教育委員会事務事業の点検及び評価を予定しております。30日は決算審査の総括が行われる予定です。

学校政策課です。

8月の行事予定はございません。9月は、6日、北総教育事務所長等学校訪問があります。午前中が第二小学校、午後が七次台中学校となります。10日、土曜日は白井中学校と南山中学校の体育祭があります。13日、北総教育事務所長等学校訪問。午前中は桜台中学校が予定されています。15日が大山口中学校の体育祭。21日が桜台中学校の体育祭があります。29日は指導室訪問、第一小学校で行われる予定です。

教育支援課です。

8月23日、スクールサミットが文化会館なし坊ホールで行われます。昨年と同様、3部体制で行われる予定です。9月の行事予定はございません。

生涯学習課です。

8月の行事予定はございません。9月は、4日、白井市スポーツ少年団秋季交流大会開会式が運動公園で行われます。

文化センターの行事予定等はありません。以上で、各課の行事予定の説明を終わります。

何か御確認等ございますでしょうか。

それでは、以上をもちまして、本日の会議は終了させていただきます。

次回は8月の24日、午後4時半から、オンライン等での会議を予定させていただいております。よろしく願いいたします。

本日はお疲れさまでした。

午後2時40分 閉 会